



佐渡市 社協だより

第115号
平成28年
8月25日発行



目 次

- | | |
|----------------------------|-------------------------------------|
| P2~3 特集:障がい者雇用 | P6 情報掲示板 |
| P4 どんどんボランチャ | P7 寄付のお礼・脳トレコーナー |
| P5 いきいきつうしん・
今月のクローズアップ | P8 輝く島のさる年キッズ・
デイからこにちは
表紙の紹介 |

編集・発行

社会福祉法人 **佐渡市社会福祉協議会**

佐渡市畠野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156
<http://care-net.biz/15/sado-shakyo/>



32.8%

この数字は、佐渡特別支援学校における平成27年度までの卒業生就労率です。みなさん、高いと思いますか？低いと思いますか？

これまで長い間、新潟県の障がい者就労率は全国平均を下回っていました。しかし、国が障がい者の就労支援のために設けた制度の効果もあって最近では全国平均を上回る年もあり、佐渡での就労率も少しずつ上がってきています。これは、特別支援学校の先生方の熱心な指導と、生徒さんたちの特性を活かそうとする努力の成果とも言えるでしょう。

ただ、それでもまだまだ「働きたいけど就職できない」という状況の卒業生は多く、佐渡が抱える福祉課題のひとつであると考えています。

雇用へのハードル

障がい者雇用に関する意見交流会などに参加してみると、多くの島内企業は障がい者雇用に対して理解があり、前向きに受け止めていると感じられます。それでもなかなかスムーズに進まないのは、どうしてなのでしょう。

“障がい”という響きに対して、偏見や思い込みはないだろうか。

障がいを一括りに捉えて、それぞれの個性に目を向けていないのではないだろうか。

制度で定められている基準を満たしているからと、満足してはいないだろうか。

例えば、「入口から段差が多い作りだがスロープではなく、お手洗いも一般家庭ほどの大きさ」という事務所において車椅子を必要とする方を雇用するには、確かにハードルがあるでしょう。このような設

備上のハードルは、一朝一夕には解決できないかもしれません。しかしながら、障がいを持った仲間を受け入れるという心のハードルは、自分たち次第でいくらでも下げができると思うのです。

歩みより

佐渡市社協でも、障がいを持った職員が一緒に働いています。現在、特別支援学校を卒業して社協に就職している職員はデイサービスセンターでの就労が多いのですが、それを決定するまでには何度も実習を重ねます。「業務の中でどんなことが得意か」「どんな雰囲気の中で、どんな毎日を送るのか」実習を通してお互いを知り、就職後の日々が具体的に想像できるようになれば、いざ就職してからの「こんなはずじゃなかった」を最小限にできるのだと実感しています。

ハードルを越えて

障がい者雇用への第一歩として大切なのは、まずお互いを知る機会を持つことではないでしょうか。そのために国が設けた「障害者トライアル雇用奨励金」などの仕組みもあり、雇用する側の支援体制となっています。

佐渡で生まれ佐渡で育った人々が、障がいを持っていたとしても佐渡で働き、佐渡で暮らしていくこと。それが当たり前であってほしい。その支援の一つとして、障がい者雇用について考える機会を持っていただけたらと思います。もちろん私たちも、その一端を担うべく取り組んでまいります。

やっぱり、「佐渡のことは、佐渡で何とかせんかっしゃ！」ですね。

企業の声

伊藤建設株式会社 開発部 廣瀬 大海 様

当社は約15年前からお弁当の「ほっともっと」、居酒屋の「つぼ八」をフランチャイズにて経営しています。現在、佐渡特別支援学校の卒業生2名を受け入れていますが、私の姉が身体障がい者だったことや、数年間職場体験を受け入れていたこともあります。大きな抵抗もなく雇用することができました。しかも2人とも、軽度な障がいということ、年齢が若いということで、業務を覚えるのも早く、現在では1名は正社員、1名は社会保険を掛けて、大事な戦力として働いて頂いています。

今後の目標は、業務の切り出しを行ない、障がい者雇用をより推進していくことです。新潟市・上越市にも店舗がありますので、佐渡でのノウハウをその店舗のみならず、新潟県内、日本全国に広げることを目指しています。

やりがいのある仕事

新穂デイサービスセンター

みやさか ふみや
宮坂 郁弥

(平成20年度佐渡特別支援学校卒)

職員同士の仲が良く、わからないことはすぐに聞いて教えてもらっています。デイサービスセンターの介護員という仕事は、毎日いろいろな人が来るので、コミュニケーションのとり方や介護の仕方など勉強になります。自分の実家に祖母がいるため、自分自身のためにもなっています。



利用者さんと一緒にクリエーションをしたり、お話しをしたりすることが楽しいです。勤務して4年目になり、できる仕事が増えているのでやりがいを感じています。



がんばってます

両津デイサービスセンターしゃくくなげ

いけの 池野 えみり

(平成25年度佐渡特別支援学校卒)

池野さんは毎日デイサービスセンターに通っています。仕事をする中で困っていることはないそうですが、利用者の皆さんとともに会話ができるようになりたいと思っています。もし、もっと上手に



会話ができるようになったら、好きな動物のことなどを聞いてみたいそうです。

これからもデイサービスセンターでの仕事を頑張って続けていきたいと笑顔で話してくれました。



利用者さんのために

小木デイサービスセンターワーク

いいだ ゆき 飯田 佑季 (平成27年度佐渡特別支援学校卒)

最初はうまく仕事ができるか不安があり、緊張もしましたが、職員の皆さんのが優しく教えてくださったり、利用者の皆さんのが盛り上げてくださったりして、今は楽しく笑顔で仕事をさせてもらっています。

すべての仕事が利用者さんの役に立っていると思うので、責任を持って仕事をしなければならないと感じています。利用者さんが笑ってくれたら嬉しいので、「もっともっと頑張らなきゃ！」と思います。利用者の皆さん、いつもたくさんの笑顔をありがとうございます。これからもよろしくお願いします。



どんどん★ボランチャ

いきいき活動するボランティアさん=ボランチャをどんどん紹介するコーナーです。

ボランチャとは…

ボランはボランティアとサッカーのつなぎ役であるボランチから、ちゃは沖縄で○○の人という意味のちゅを佐渡らしくもじりました。島内のボランティアさんのお名前として考えました。

一緒に、地域に元気を!

ボランティアグループ金泉会(相川)



「地域のためになることをやらんかさ」と、金泉の6集落で誇り合い、平成5年に発足して23年になります。活動内容は手作り弁当の配食、見守り、お楽しみ会の開催、施設ボランティア、社協事業への協力などです。

7月に開催したお楽しみ会では、ソーメン、ところてん、豆腐入り白玉だんご、スイカなどでおもてなし。「ソーメンに色んな具がのつって見た目がいいな!」「毎年みんなに会えるのが楽しみで、ありがとうございます!」と毎年いただく温かい言葉を励みにして、地域になくてはならない存在でありたいと頑張っています。(代表 川波 富士子)

伝える気持ちを声にのせて

音訳とわの会(両津)

視覚に障がいを持つ方を対象に、佐渡市の広報・お知らせ版を音声訳してCDをお届けする活



動をしています。両津婦人会で、年齢を重ねても続けられるボランティアがないか、自分たちも何かできることをやりたいと話が出たことがきっかけとなり、今年で20年目を迎えます。交流会で耳にする、「今まで広報が届いても読んでくれる人がいないので内容が分からなかつた。市民権を得たような気持ち」という言葉が、活動を長く続けていく原動力となっています。

ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか?
(会長 山田 智子)

【お問い合わせ】

両津ボランティアステーション(しゃくなげ内)
23-5500

福祉教育事業「出前塾」を活用してみませんか?



高齢者疑似体験や車いす体験をすることにより、子どもたちの福祉やボランティアの心を育むことを目的としています。

二学期からの総合の授業やPTA活動にいかがでしょうか?

プログラム

- ・高齢者疑似体験
- ・聴覚障がいと聴導犬の理解
- ・車いす体験
- ・認知症センター養成講座
- ・アイマスク体験
- ・災害ボランティアについて 等

出前塾サポーター募集



社協職員と一緒に学校に行って、「出前塾」のお手伝いをしていただ

けるボランティアを募集しています。特別な資格は必要ありません。元気な子どもたちとの出会いがあります。
★出前塾の詳細は、ボランティアセンター(Tel 81-1155)まで



島内各地で活動している「いきいきサロン」や「地域の茶の間」の皆さんを紹介します。

きらく小島家(真野地区)

★開催日 奇数月第4水曜日

★会場 きらく小島家 ★参加費 100円

★時間 13:30～15:30

★内容

「新町地区に高齢者が集まる場所をつくりたい」と、平成17年頃、真野の健康推進員や保健師を中心につくられました。毎回女性を中心に15名程度の参加があり、手芸や会食会を行って楽しく過ごしています。最近では、講師を招いてエクサドンにも挑戦しました。皆で顔を合わせて、楽しく元気に年を重ねていくための交流の場として、これからも活動していきます。



《このサロンのいいところ》

皆でカレーなどを作ったり、手芸でお手玉を作って遊んだりと、様々なことに取り組んでいます。また、七夕やクリスマスの時などにはイベントも行っています。

● 今月の
Close Up
クローズアップ
各支所から、熱意を込めた事業の
ご紹介です！

金井地区で開催

「俺の料理」

料理好きな男性が集まって腕を振るう場をつくるため、平成24年度から始まった男性の料理教室。

一人ひとりのこだわりの味を作るという意味を込めて「俺の料理」と名付けました。回を重ねるうち

に初めて料理をする方の参加も増えたことから、現在では目的を“手軽な調理を通して食生活の自立を支援すること”に変えて継続しています。

「郷土料理」「季節のメニュー」「魚のさばき方」など、参加者の希望を聞きながらテーマを決め、栄養士と健康推進員の方々の指導により調理を行っています。今年度第1回目は、「覚えて実践☆家

庭料理」というテーマで、中華丂と餃子を作りました。

餃子の包み方や焼き方が難しいと話しながらも、皆さん和気あいあいと楽しそうに調理していました。

男性同士が料理を通じて交流を深め、生き生きと活動する場である「俺の料理」。今年度は9月8日、1月26日に開催します。料理ができる人もできない人も大歓迎!!皆様の参加をお待ちしています。



情報掲示板

第13回佐渡市社会福祉大会

テーマ：「私の元気は佐渡の元気」



日 時：10月4日(火) 13:00～16:00

会 場：アミューズメント佐渡

日 程：13:00～ 式典

14:10～ 記念講演

入場無料

手話・要約筆記あり

「笑いながら学ぶ生活習慣病

ヘルシートーク」

講 師 立川 らく朝さん(落語家・医学博士)

15:40～ アトラクション

「三百六十五歩のマーチ体操」

今年は上記の日程で開催します。どなたでもご参加いただけますので、ぜひご来場ください。健康に関するお話と体操で、今から実践できる健康づくりと一緒に学びましょう。

「若い障がい者の交流会」 開催のお知らせ

身体に障がいをお持ちの方(手帳所持者)のうち、18歳から50歳代までの方向を対象に交流会を開催します。仲間との交流の場を持ち、日頃抱えている悩みなどをお話ししましょう。

参加については、社協の各支所(地域福祉係)へご連絡ください。

日 時：平成28年9月22日(木・祝)

10時30分～14時30分

会 場：アミューズメント佐渡

内 容：情報交換会・レクリエーション

対象者：18歳から50歳代までの

身体障害者手帳をお持ちの方

参加費：100円(お弁当をご用意します)

お問い合わせ

両津支所 23-5500

相川支所 74-0055

佐和田支所 57-8141

畠野支所 81-1620

羽茂支所 88-3838

9月開催 心配ごと相談

生活をしていく上での様々な心配ごとや困りごとを気軽に相談できる窓口、「心配ごと相談」を開催しています。

お住まいの地区以外での相談もできますので、ぜひご利用ください。秘密は守られます。

地区	相 談 日	時 間	会 場
両 津	2日(金)・13日(火)・ 23日(金)	13:00～ 16:00	両 津 福祉 セ ン タ ー し ゃ く な げ
	7日(水)	18:00～ 20:00	
相 川	3日(土)・10日(土)・ 16日(金)・22日(木)	9:00～ 12:00	ワイドブルー あ い か わ
金 井	10日(土)	13:00～ 16:00	金井コミュニティ セ ン タ ー
畠 野	26日(月)	9:00～ 12:00	畠野農村環境 改善センター
小 木	7日(水)	13:30～ 16:30	小木多目的 集会施設 あ ゆ す 会 館
赤 泊	21日(水)		赤泊福祉保健 セ ン タ ー や す ら ぎ



ご寄付ありがとうございました

平成28年7月1日～7月31日(受付順)

次の方々より、心あたたまる善意をお寄せいただきました。
お寄せいただいた金品は、地域福祉活動に役立させていただきます。

《本 所》

佐渡市連合婦人会様

タオル240枚

《両津支所》

匿 名

紙オムツM4袋、L5袋

本間 ヒロ様(蛇)

100,000円

福浦悠久会様

タオル

親師会様

6,710円

《佐和田支所》

佐渡地区郵便局長夫人会 代表 川上 真澄様

未使用タオル103枚、郵便切手9,746円分

加藤 良光様(故 マス様)(窪田)

10,000円

《羽茂支所》

匿 名

700円



脳トレ
コーナー

かんがえて応募!

●正解者の中から抽選で5名様に、相川地区「あいかわ希望の家」様の「結び織り座布団」をプレゼントします。社協だよりへのご意見・ご要望などを添えて、どんどんご応募ください!

●タテとヨコのカギをヒントに、カタカナで言葉を入れてください。A～Gに入る7文字が答えです。

タテのカギ

- ①社協だよりの「どんどん☆ボランちゃ」はこれをする人をどんどん紹介するコーナーです。
- ②浴槽のお湯が冷えてきたらこれをして温めよう。
- ③今年で3回目を迎えた佐渡棚田協議会と地域おこし協力隊が主催する〇〇〇〇バレー。今回は7月に北片辺で開催。
- ④理性と知恵。冷静に考え行動することを〇〇的ということ。
- ⑤屋内運動場のこと。昨年2月にオープンしたサンテラ佐渡スーパーアリーナもこれです。
- ⑥小学校で学ぶ子どものこと。
- ⑦生活の場を外国に移し定住する人々のこと。
- ⑧脳トレコーナーはこれを鍛えて、認知症予防!

ヨコのカギ

- ⑨8月15日前後に集まっておどる踊り。佐渡では集落ごとや公民館行事で行っているところも多い。
- ⑩友達同士や家族や職場などで、同じデザインのお揃いの洋服や小物を、これでもっている人もいるのでは。
- ⑪武道や書道、囲碁、将棋、珠算などにおいて現在の技能、技量の度合いを表すための等級。
- ⑫出るこれは打たれます。⑬定期刊行物を毎号買って読むこと。⑭言葉の内容。
- ⑮農業を営んでいる家。⑯そらで覚えていることを口に出してとなえること。平家物語の冒頭はこれで覚えました。

【応募方法】

ハガキにクロスワードパズルの答えの他、必要事項をご記入の上、右記宛先までお寄せください。

締切…9月16日(金)必着

*ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、景品の発送にのみ使用させていただきます。

なお、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

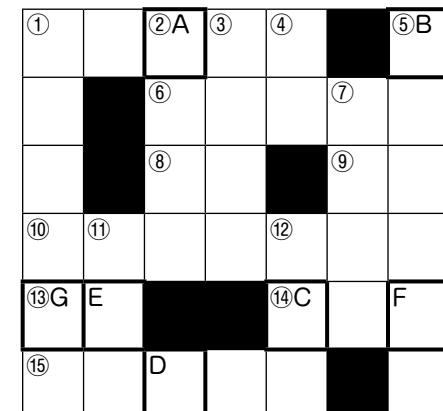
【前回の答え】

114号の脳トレ(まちがいさがし)の答え

- ①鳥の数
- ②花のうずまきの向き
- ③犬の頭の模様
- ④蜂
- ⑤女の子の鼻

ご応募くださった皆さま、ありがとうございました。

答	A	B	C	D
え	E	F	G	

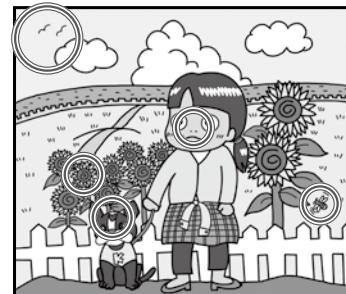


宛先

〒952-0206
佐渡市畠野甲533番地
佐渡市社会福祉協議会
社協だより担当者 行

記載
内容

- ・クロスワードパズルの答え・住所
- ・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号
- ・社協だよりへのご意見・ご要望など



★今月は夏休み企画! 可愛い申年さんの紹介です。みんな大きくな~れ!★



さる年キッズ



こばやし
小林 しほりちゃん (金井地区 泉)
2月12日生まれ

3姉妹の末っ子として生まれたしほりちゃんです。「3姉妹みんなが名前に”り”をつけ、しほりという名前は、しあわせに、ほほえんで毎日を過ごしてほしいという願いを込めて名付けました。おじいちゃんおばあちゃんに2人のお姉ちゃん、家族みんなに可愛がってもらっています。」とお母さんが笑顔で話してくれました。

あまざわ
天澤 侑希乃ちゃん (羽茂地区 羽茂大橋)
2月25日生まれ

「侑希乃ーっ!」とお姉ちゃんとお兄ちゃんが小学校から帰って来ると、笑顔になる侑希乃ちゃん。お母さんは、「人見知りがなく、愛想よく表情豊かに笑ってくれるので、家族みんなも笑顔になります。ただ、お姉ちゃんが宿題をしている時に泣いて怒られることもあります。優しくて健康な子に育ってほしいです。」と、愛情あふれるお話をしてくれました。



デイから こんにちは



おろし大根とトマトの酢の物

【栄養士より一言】 トマトの皮は薄くても噛み切りにくいので、熱湯にくぐらせて湯むきします。また、トマトの種は義歯と歯茎の間に挟まる痛みの原因になるので、取り除いた方がよいでしょう。

お酢の酸味は唾液や胃液の分泌を盛んにして、食欲を増進させる効果があります。暑い夏や、食欲が落ちているときには、さっぱりとした酢の物がおすすめですよ!

[材 料] (1人前)

大根	30g	砂糖	3.5g	エネルギー	46kcal
きゅうり	10g	A酢	4.5g	カルシウム	20mg
トマト	40g	塩	少々	たんぱく質	2.2g
冷凍大豆	10g			食塩	0.5g
				脂質	0.9g

[作り方]

- ① 大根の皮をむいて、大根おろしにする。
- ② きゅうりはとごろどごろ皮をむき、いちょう切りにしてサッと茹でる。
- ③ トマトは芯をとってから湯むきして1センチ幅に切り、種を取り除いた後、さいの目切りにする。
- ④ 冷凍大豆を軟らかくなるまで茹でる。
- ⑤ ボウルにAを入れ、合わせ酢を作る。
- ⑥ すべての材料を合わせ酢で和えたら出来上がり。

表紙の紹介

7月10日(日)、ビューさわたを会場に
「第11回さわた社協まつり」が開催され

ました。これは毎年、社協への理解と地域福祉の増進を目的として、さわた社協まつり実行委員会や、ボランティアの方々の協力のもと行われているものです。

表紙の写真は、河原田諏訪神社氏子会の子供鬼太鼓の様子です。芸能発表や子ども遊び体験など、さまざまな催し物で会場は大にぎわいでした。

